

科目名	キャリアデザイン1							年度	2024
英語科目名								学期	通年
学科・学年	マンガ・アニメーション科 1年次		必／選	必	時間数	60	単位数	4	種別※
担当教員	山田香織、馬場定雄、高田悠平		教員の実務経験		実務経験の職種				

【科目の目的】

以下、二つを習得する

- 社会人として、信頼されるためのビジネスマナー（身だしなみ、挨拶、スケジュール管理、コミュニケーション能力）を身につける
- 就職活動に向けて必要な業界知識、基礎知識を身に着け、活動の書類を作成する

【科目の概要】

学校で得られるさまざまな経験を基礎学力へと落とし込み、社会で働く若きつくりびとの育成を目的とする。キャリア形成の一環として、業界研究や、自己分析などなりたい自分について目標を立てることを通して、考えたことをまとめて発表するなど社会人にとっての基礎となる他者と関わること、発表することを身につける。

【到達目標】

進路に向けた業界の知識と、進路に沿った準備を行う。また、レクチャーとグループワークを行い、学生自らの主体的な学び（アクティブラーニング）を促す。そのため、グループディスカッションを実施し、論理的思考を高め、企画力やプレゼンテーションの精度を高める。

【授業の注意点】

普段から業界研究を怠らないこと。
また、新聞、ニュースサイト、雑誌、書籍などで能動的に情報を取得し、自身が業界で働くというイメージを持ち、授業ごとのテーマに対して、積極的に準備して臨むこと。4分の3以上の出席をしない者は、課題の評価対象にならない。

評価基準＝ループリック

ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	業界に向かい準備が始まっている		業界の研究を始めている		業界について調べていない
到達目標 B	連絡内容を理解し参加している		連絡内容を理解し計画をたてている		連絡内容を記録できていない
到達目標 C	業界の知識を学び行動に移せている		業界の知識を学び理解が出来ている		業界の知識の理解が足りない
到達目標 D	自己分析し、書類、行動に活かすことが出来る		自己分析を行っている		自己分析が出来ていない
到達目標 E	社会人としてのマナーを理解し行動できている		社会人マナーの理解をし行動を始めた		社会人マナーの勉強不足

【教科書】

筆記用具、ノート、PC

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	キャリアデザイン1			年度	2024
英語表記				学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	
1	活動の時期について	年間の行動時期を把握する	オリエンテーション		
2	情報の探し方	企業の探し方を学ぶ	業界研究	業界研究	
3	生活の為の計画	社会人の生活についてを学ぶ	生活に必要な金額		
4	就職と個人事業主	キャリア計画を学ぶ	生活の違い	業界研究	
5	進路の選択	進学、就職 個人事業主など動きの違い		業界研究・進路について理解する	
6	CSCガイダンス	就職活動、サポートについて		仕事への姿勢・取り組み方	
7	自己分析	自己分析を学ぶ	過去の自己分析	自己分析シートの作成	
			現在の自己分析		
			今後について		
8	説明会とは	説明会の目的を学ぶ	活動を始める為の	ビジネスマナー基礎	
			準備について		
9	キャリアプラン	自身の計画を製作する	将来を考える	業界特有の仕事への取り組み方・姿勢	
10	履歴書	履歴書の項目を学ぶ	左の項目	自分の掘り下げ	
11	履歴書	履歴書の項目を記入する	右の項目	自分の掘り下げ	
12	面接のマナー	面接マナーを学ぶ	面接スキルの取得	ビジネスマナー基礎	
13	面接実技	面接実技	面接スキルの取得	ビジネスマナー基礎	
14	社会人としてのマナー	マナーを学ぶ	社会人スキル	仕事への姿勢・取り組み方	
			メール・電話		
15	年金セミナー	年金について理解する	年金について		